

少年少女わたしの作品

りびで
伏見区・醍醐小1年 山中 杏莉

星が出た
西京区・桂徳小4年 有川 千陽

作文

山の家で知った

料理パワー

上京区・正親小5年

古川 湖幸

ごはんをたいたり、カレーをに
こんでいると、なべのふたが落ち
てしまいそうになりました。山の
家で心に残った事は、野外すい事
です。野外すい事は、もえた木が
落ちたり、なべの取っ手が取れた
り少し危険でしたが、火の前にい
ると心も体も温かくなりました。
そして山の家の先生は、ごはん
が固くないか確かめたり、熱すぎ
ないかはんだんする事ができて
「すごいなあ」と思いました。
完成して食べ始めると、いつも
のカレーより美味しく感じまし

虫こ
綾部市・中筋小2年 出野 紗那

仲間
八幡市・中央小6年 鹿田 和義

六年 鹿田 和義

た。切り方を工夫すると「こんな
に味が変わるんだ」と、びっく
りしました。わたしが山の家での
活動で学んだことは、料理です。
これからの生活は、いろいろな
料理にチャレンジして、自分でで
きる料理をふやして料理がとく意
になりたいと思いました。

私の家族自まん

伏見区・京都聖母学院小4年

清水 美結

これから、私の自まんの家族を
しょうかいます。
母は、とても料理が上手です。
私は料理がとても苦手で、母に教
えてもらっています。すぐにあ
きらめてしまいます。でも母は、失
敗した時、悲しい顔になります。が、
あきらめずにしていて、うまくで
きたら、いつもにこにこ笑顔にな

ぼん
草津市・老上西小3年 河内 僚我

実力を
試す
山科区・音羽中1年 稲葉 実和

山科区・音羽中1年 稲葉 実和

っています。私は、その笑顔を見
ていたら、私も笑顔になります。
父は、仕事をがんばっています。
週に1〜2回しか帰ってこれない
けど、1週間にあった出来事を話
したら、笑顔で聞いてくれます。
父が仕事をがんばってくれている
から、私達が幸せな暮らしがで
ているのだと思います。

兄は、自転車が好きです。「ち
よっと、サイクリングに行っ

てきます。いつもその話を聞いて
いると、「どれだけスピードを出
しているんだろ、心配だな」と思
います。

このように、私の家族には自ま
んしたいことがたくさんありま
す。これからも、この自まんの家
族といっしょに幸せにすごして
いきたいです。

詩

耳をすませば

伏見区・桃山小6年

斎藤 恭和

耳をすませば聞こえてくる
風の音 セミの音
聞けば聞くほど聞こえてくる
セミの音
ミン ミン ミン ミン
連なって
最後のセミが 鳴けばまた
最初のセミに もどって
風の音
鳴けば自然も鳴いてくる

楽しいプールで

レッツゴー

南区・上鳥羽小3年

片山 暖大

きょうもたのしい1日だ
水泳バッグをもちあるき
プールのなかに
バシャーンとはいり
およいでバシャーン
プールからあがって
ひんやり じごくのシャワー

作品募集

小・中学生の作文・詩い
ずれも400字詰め原稿用紙1枚以
内) および習字(半紙)で、自分の作
品に限ります。作品には郵便番号、住
所、氏名、電話番号、学校名、学年を
書いたメモをのりづけして、〒604
-8577 京都新聞社文化部「少年
少女わたしの作品」係へマ添削するこ
ともあります。作品は返却しません。
採用分には図書カードを贈ります。

編集部から

京都新聞ジュニアタイムズへ
の感想をお待ちしています。「こ
んな記事が読みたい」というご
希望もあれば送ってください。
メールアドレスはkouryu-s@
mb.kyoto-np.co.jpです。

3	0	3	0
0	4	0	1
1	0	1	3
2	1	1	0
1	1	2	0
2	2	0	0
1	1	2	0

2	0	2	3	2	3
3	3	2	2	2	2
1	3	2	1	2	1
3	2	1	0	0	0
2	0	4	0	0	0
2	2	2	0	0	0
2	3	1	0	0	0
3	3	0	0	0	0
0	4	2	0	0	0

○△□プレース

京大博士 パズル 答え